山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター主催
第１回緩和ケア市民公開講座開催報告

緩和ケアセンター事務局

平成 30 年 10 月 14 日、山口大学医学部総合研究棟３階S3 講義室において、平成 30 年度山口県緩和ケア普及促進事業として県との共催で、第１回緩和ケア市民公開講座を開催しました。

緩和ケアセンター山縣医師に早期からの緩和ケアについて、有冨管理栄養士にがん治療中の食事について講演いただきました。

今回は講義だけでなく、リハビリスタッフのセルフストレッチ指導や、臨床心理士のタッピングタッチ、認定看護師のハンドマッサージなど癒し体験、管理栄養士の栄養相談、診療連携室看護師長、MSW による医療相談、アピアランスケア（脱毛や皮膚障害）の相談と、実際に患者さんやご家族が体験し、役立つプログラムを実施しました。

アットホームな雰囲気の中、患者さんやご家族の悩みを聞きながら、一緒に寄り添う時間を持つことができました。来年度は多くの患者さんやご家族に参加いただけるよう準備していきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なんでも相談

がん予防にも役立つ食事

緩和ケアチームスタッフの力を集結

治療中でも実践できる
セルフストレッチ

自分でできる
ハンドマッサージ

癒しの
タッピングタッチ

選んだ食事は大丈夫？
栄養相談

アピアランスケア